

01

Wed 水曜日

わたしは、みらいの しどうしゃ!

定刻祈りに成功したらチェックしよう✓

I 列王 19:1~20

しかし、わたしはイスラエルの中に七千人を残しておく。これらの者はみな、パアルにひざをかかめず、パアルに口づけしなかった者である。(18) 青年リーダー修練会 1講 / 2011.2.4

アラム軍隊が攻めてきました。レムナントが集まっているドタンの町を囲みました。それを見て、生徒1人がぶるぶるとふるえました。そのとき、エリシャが話しました「彼らより、私たちとともにいる天の軍隊がさらに多い。恐れてはならない」エリシャは、他の人がまったく理解できないことをすでに知っていました。神様はエリシャのように、みなさんを未来を生かす指導者として呼ばれました。それなら、未来の指導者としてなにを準備しなければならないのでしょうか。みなさんは、今からエリヤとエリシャが神様がくださる力を味わったように、どのように味わうのかをなやんでみましょう。まず今日からみなさんが朝に目を開けば、聖書のみことばから見るができるように、子どもの祈りの手帳を枕元に準備してみてください。ゆっくり読んだみことばをおぼえて、友だちに伝えてみましょう。みなさんを通して友だちがいやされるようになり、とても重要なリーダーの役割をできるようになるでしょう。



エリヤとエリシャのように、神様の力を味わせてくださって、未来を生かす指導者として準備させてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。

朝に目を開いたらすぐに聖書のみことばと子どもの祈りの手帳を見る自分の顔を写真ではってね。



わたしは ゆいいつの ひと!

定刻祈りに成功したらチェックしよう

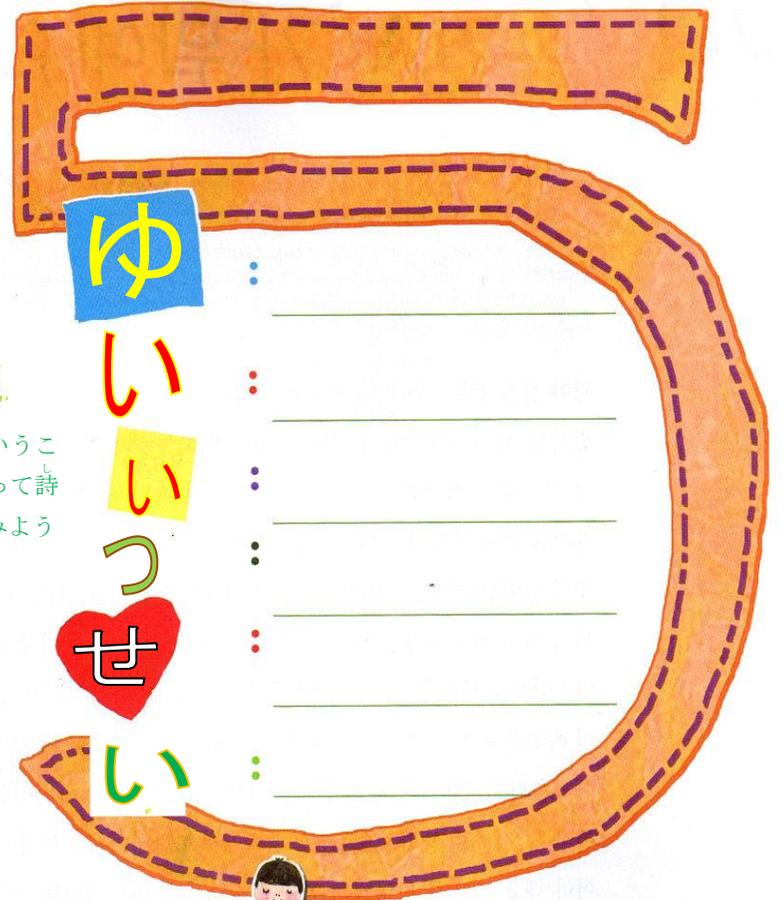
II テモテ 2: 1~7

そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。(1~2)

青年リーダー修練会 2 講 / 2011. 2. 4

世の中はイエス様がキリストであることを知らなくて、のろいに陥っています。この事実を知っているレムナントは、なにをしても**唯一性の祝福を味わうことができます。**ダビデは羊飼いだったとき、一匹の羊もなくなさないほど、石を投げる練習をしました。ヨセフは奴隷に行きましたが、最高に仕事を上手にする奴隷で唯一性を味わいました。分かったところ、神様がダビデとヨセフとともにおられたのです。ある会社にシュワップという人がそうじをするために就職しました。そうじをする人は、なにを上手にしなければなりませんか。そうです。なによりも、そうじが上手でなければなりません。シュワップは、世界でそうじが一番よくできる人になるほどしました。後ほどすべての人が感動するようになって、結局、その会社の社長になったそうです。この時代は、世界福音化のために唯一性という祝福が必要な時代です。この答えを今から味わうレムナントになるように願います。

()
 ()
 ()
 ()
 ()
 合計点 ()



唯一性ということばを使って詩を書いてみよう

7人のレムナントが味わった唯一性の祝福を今の状態でいちばんよく味わうレムナントになりますように。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。

03

さいかのためのいけにえとはなんですか?

○ Fri 金曜日

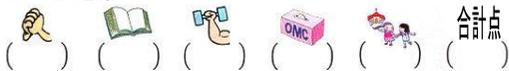
ていこくのせいこう
定刻祈りに成功したらチェックしよう

レビ5:14~19

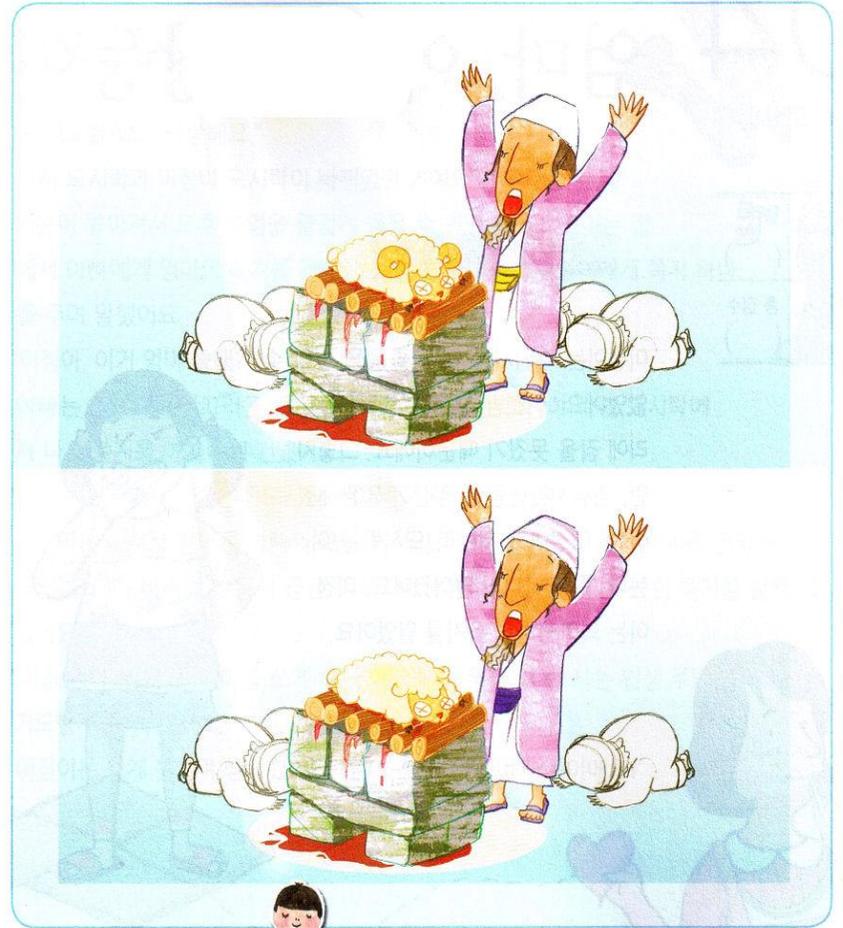
また、もし人が罪を犯し、主がするなと命じたすべてのうち、**一つでも**行い、それを知らず^にいて、後で咎を覚える場合、その咎を負わなければならない。その人は、羊の群れからあなたが評価した傷のない雄羊一頭を取って、罪過のためのいけにえとして祭司のところ^に連れて来る。祭司は、彼があやまって犯し、しかも自分では知らないでいた過失について、彼のために贖いをする。彼は赦される。(17~18)

インマヌエル教会 聖日1部 / 2011.2.6

荒野の道^を歩くイスラエルの民は「罪過のためのいけにえ」^というささげ物を神様にささげました。罪過のためのいけにえは、神様を離れた罪のために来る災いを解決するためのいけにえです。間違っ^た人の代わりに、羊が血を流して死ぬこと^{によ}って罪をゆるしてもらい、災いから抜け出しました。「罪過のためのいけにえ」で分^らなければなら^ないことがあります。第一に、キリストの血の契約^を握らなければなりません。イエス様が私^{たち}の罪と呪いを代わりに担^って、十字架^にかかって血を流して死ぬこと^で、すべての問題を解決^してくれました。これを信じて祈るのが罪過のためのいけにえです。二つ目に「神様は私^をレムナントとして呼ばれたとき、すでに世界福音化の計画^を立てて呼ばれたんだなあ!」^という未来^に対して確信^をしなければなりません。三つ目に家庭生活^と学校生活^で神様が与えられる力がなければなりません。礼拝^で神様の力を毎日、回復するレムナントになることを願います。



ちがいをさがそう。



十字架で私^{たち}の罪と^のろいを解決^してくださったイエス様。感謝^します。毎日、罪と^のろいとサタン^の手^から解放^されることを信じて、未来^に対する確信^で挑戦^させてください。イエスさまのお名前^によってお祈り^します。アーメン。

04

パパとママはふたご

Sat 土曜日



おはなし黙想1

ミキは、授業時間中、ずっとねむいの
をがまんすることができませんでした。

前の夜にパパとママがけんかする声で
よく寝られなかったためです。

でも、昼休みになってやっと
目が覚めてきました。ミキが急いで
お弁当を開いたら、メモが一枚
落ちました。ミキはふしぎに
思いながら、メモを開きました。



「あなた、昨日、ちょっとしたことで、つまらないことを
言^いって、ごめん^なさい。私^わたちがイエス・キリストだけ^あじ味^あわうのも
いそ^ちがしいのに、小^ちさいこと^きで気^きを使^{つか}わないように祈^{いの}りますね。
愛^{あい}しています」

パパのお^{べんとう}弁当とミキのお^{べんとう}弁当とが、かわ^わったよう^{よう}です。ミキはと^とても
気^き持^もちが良^よくな^なって午^ご後^ごの授^{じゆぎょう}業^{たの}を楽^きしく聞^いけ^えました。ミキが家^{いえ}で
パ^わパにマ^まマのメ^めモを渡^{わた}そうと^したら、パ^わパが先^{さき}にミ^みキにメ^めモを一枚^{いちまい}
渡^{わた}して言^いいま^ました。

「ミキ、これ^これをマ^まマにわ^わたして^たくれ^れないか」

パ^わパはウ^うィン^いク^くしな^しが^がら、は^はず^ずか^かし^しそ^そうに笑^わいま^ました。ミ^みキは、そ^その^のと^とき、
か^かわ^わつて^てい^いたお^{べんとう}弁^{べん}当^{とう}か^から出^でて^てき^きたメ^めモをパ^わパに渡^{わた}しま^ました。

「マ^まマがま^まちがえ^えた^たみ^みたい。私^わたしお^{べんとう}弁^{べん}当^{とう}にパ^わパへ^へのメ^めモを^い入^いれた^れた^たみ^みたい」
ミ^みキは、メ^めモを^{ひら}開^かけ^てい^いるパ^わパの^{すがた}姿^かを^{かくにん}確^わ認^たして、マ^まマにパ^わパの^{わた}マ^まの^いメ^めモを^{わた}渡^たし^いに^い行^い
き^ました。そ^そう^うす^する^るう^うち^ちに、パ^わパの^{こころ}心^まが^ま気^きにな^なって、パ^わパがマ^まマに^{わた}渡^たして^たと^た頼^たんだ^た
メ^めモを^{ひら}こ^こっ^こそ^そり^りと^と開^かけ^てみ^みま^ました。

「マ^まマ、小^ちさい^ちこ^こで^で気^きをつ^つか^かわ^わせ^せて、悪^{わる}か^かつ^つた。私^わたし^わた^たち^ちが^い一^{いち}度^どだ^だけ^け生^いき^きる^る人^{じん}生^{せい}だ^だか^か
ら、主^{しゆ}だ^だけ^けを^み見^あ上^いげ^いま^ます。祈^{いの}つ^つて^てい^いる^るよ。愛^{あい}し^して^てい^いま^ます」

ミ^みキは、大^{おお}き^きく^く笑^わい^いな^なが^がら^ら思^{おも}いま^ました。「パ^わパとマ^まマは^{こころ}心^まが^まふ^ふた^たご^ごで^です！」

定^{てい}刻^{こく}祈^{いの}りに成^{せい}功^{こう}し^したら^らチ^ちェ^えック^くし^しょう

